

はなさくニュース

〒121-0071 東京都足立区東六月町5-20
 TEL 03-6684-3990
 FAX 03-6687-2376
 e-mail:hanasaku294@yahoo.co.jp
 2016.2.10 発行 No.53

ごあいさつ

理事長 柳 洋子

新しい年も一ヶ月が過ぎました。皆様には
 つづがなく日々ご活躍のことと思ひます。

はなさく福祉会は昨年九月、理事、評議員の
 改選が行われ、何人かの方の入れ替えはありま
 したが新しい体制をスタートさせました。私も
 引き続き理事長の任を受けました。

はなさく福祉会も、第三の事業所を目指すこ
 と、職員の確保など利用者の方々が日々楽しく
 生きがいを持って通所できる施設作りを目指す
 ことが大きな課題です。

「社会福祉法人制度改革」の大きな流れにどう
 対応していくか、支えていただいている皆様の
 知恵やお力を願つてやまない年明けです。

そのような中、はなさくにとつては新年早々
 悲しい出来事が続きました。

一つは、利用者のご家族の雁部あさ子さんが
 ご逝去されました。雁部さんは花畠共同作業所
 の元を作られた、力強い母親たちのリーダーで
 した。そのふくよかな体格と豪快な笑顔での話

し方。障がいを持つた方々の代弁者として私た
 ちまわりの若い者達を励まし、育ててこられま
 した。ここ十年あまり体調をくずされて直接的
 な活動ではお会い出来ませんでしたが、いつも
 私たちの行動の原点にいる方でした。

もう一人は評議員の山田さゆりさんです。
 五四歳という若さでしかも急なことでした。
 はなさくとの関わりは、旧城北養護学校に新人
 の先生として赴任されて以来のお付き合いでし
 た。バザーやはなさくまつりなどご家族そ
 ろつての力強い応援をして下さいました。ここ
 数年は評議員として運営面でのご協力もいただ
 いてきました。いろいろな意味で今後のはなさ
 く福祉会を託せる方の一人として思っていたの
 でショックは收まりません。お二人のご冥福を
 心からお祈り申し上げます。

障がい者を巡る情勢、今年は厳しい年となり
 そうですが雁部様や山田様の思いを大切に皆様
 の一層のご支援ご協力をいただきながら乗り越
 えていきたいと思ひます。

皆様よろしくお願ひいたします



夢の国へ行つてきました

はなごく第二共同作業所



11月15日 日曜日、はなごく第二共同作業所では遠足で、東京ディズニーランドへ行つてきました。当日までに「あのアトラクションに乗ろう!」「お昼は何を食べよう?」と、ワクワクしながら何回も話し合つて決めました。グルーピングとに作戦はさまざまです!

心配していた雨も何とか上がり一安心。とあるグループは、「絶叫系アトラクションを中心に遊ぶ



ぞ!!」と意気込んでいましたが、いざ乗り終わると、ガクガクのブルブルだったそうです(笑)3Dメガネをかけて乗るアトラクションは、本当に画面から出てきている様に見えて、ついつい避けてしまうくらいの大迫力! ほかには、イッツ・ア・スマールワードやメリーゴーランドに乗つたり、ミッキーの形をした

新年、明けましておめでとうございます。

皆様にとつてどんな年明けになつたでしようか? さて、今年の干支は「申」。この「申」という文字にはどんな意味があるかご存じですか? もしかして「猿」と同じと思つていませんか? 実は全く関係ないのです。干支は農業に深く関係しており、干支の九番目に当たる「申」は「草木が十分に伸びきつた時期で、実が成熟して香りと味がそなわり固く殻におおわれていく時期」であり、つまり「伸ばす」という意味があります。とは言つても、「申(サル)」が「去る」という意味を表し、「悪いことが去る」や「病が去る」などいいことや幸せがやつてくるという年とする説もあります。花畠共同作業所もこの干支の意味のように、更に伸びていきますように(発展)、そしてメエメエと泣く年も去り、

花畠共同作業所 管理者 本多正道



新年にあたつて



チユロスを食べたりして、まつたり過ごしたグループもありました。お昼ご飯やお土産を買うのも楽しみの一つで、「お小遣いはあとこれだけしか無いから…」



と財布の中身と相談して選んだり、「これは家族に！」

とそれぞれ考えて買っていました。

今の時期ディズニーランドは、クリスマスのイベント中♪大きなツリーや可愛い飾りもたくさんあって、雰囲気がとても良かつたです。



二〇一六年が始まり、早くも一ヶ月が過ぎてしましました。時はどんどん「サル」ということでしょう。

昨年十二月、転居のため、Mさんが「去ることになりました。現在十六名が通っています。ほとんどの方が今のところ力ゼもひかずに、元気に通っています。毎日の病院清掃や室内作業に元気に取り組んでいます。また、一月は丁さんの成人を祝う会、二月は、節分と作業後の活動も盛り上りました。祝う会では何よりも本人が一番うれしそうにしていたのがよかったです。節分では、「オニ」をやりたい人がたくさん。豆をまくほうが少なくて、オニはなかなか出でいかず、逆にまいた落花生をどんどん食べられてしましました。それぞれの個性的なお面もすてきでした。（あれ、何か違うかな？）

今年も作業はていねいに、日常の生活では、なかなか楽しく、毎日元気に過ごしてほしいと願っています。

★ 成人を迎える ★

花畠ではK Yさん、第二ではT Kさんが今年 成人を迎えるました。
それぞれの作業所で、ふたりが20歳になったお祝いの会がありました。
花畠では仲間から「三三七拍子に合わせた応援エール」と職員から「365日の紙飛行機」の歌が贈られました。第二では「成人を祝う会」を開き、仲間の落語披露や、ギター演奏でみんなで歌をうたい、お祝いの言葉が贈られました。Kさん、Tさんとともに、大人の仲間入り、そしてはなさくの仲間としてこれからも頑張ってくれる事を期待しています。



お仕事を、たくさん頑張ります。
お家で食器洗いをたくさんやります。
これからもよろしくお願ひします。



T Kさん



K Yさん



僕はお父さんとお母さんを助けて、
弟と未来の子どもを守りたいです。
おばあちゃんの家をついで、土地と家を守って
いきます。それから仕事がもっと上達したいです。
そして未来の世界の子どもたちがおいしいと
言ってくれるお菓子を作りたいです。
そういう大人になりたいです。



理事会報告

1月17日 評議員会及び理事会が行われ、27年度の第二次補正予算が審議され承認されました。昨年度、大変厳しい財政状況にあったため、今年度は昨年度の轍を踏まない様に対応していくことなどが審議されました。今後、27年度の事業の総括と決算に向けての検討を進めます。役員、職員、また利用者の方々のご意見などもいただきながら内容を深めていきます。

役員会今後の予定

2月21日

理事会

3月27日

評議員会、理事会